

2023 年 4 月 5 日

株式会社ウォーターエージェンシー

上下水道施設のクラウド型施設管理システムの開発と運用開始 ～「守谷市上下水道事業」での運用開始～

株式会社ウォーターエージェンシーは、株式会社中央設計技術研究所(代表取締役社長:西原秀幸)と令和3年7月より上下水道施設アセットマネジメント(ストックマネジメント)支援システムの共同研究開発をスタートし、令和4年度の実施設における実証実験を経て、クラウド型施設管理システム(以下「本システム」)を開発しました。また、令和5年4月1日より、守谷市の上下水道施設にて、本システムの運用を開始しました。

守谷市上下水道施設への本システム導入・運用は、令和4年12月26日に契約を締結した「守谷市上下水道施設管理等包括業務委託」の事業者提案の1つである「DX 基盤整備」として実施するものです。また、本システムを活用して守谷市上下水道事業の DX を推進し、施設の運営管理および事業経営の高度化・効率化を図ります。

【クラウド型施設管理システムの概要】

■本システムの特長

本システムは、上下水道事業における施設・設備台帳や点検・修繕情報などを含めた施設管理、維持管理データ等の効果的な管理・活用及び、施設・設備の効率的な運用とリスク管理(リスク評価、点検・調査など)が行えることに加え、上下水道施設のアセットマネジメント(ストックマネジメント)や事業運営を支援する様々な機能を実装しています。

また、本システムは、コンサルタント企業と上下水道施設の運営管理企業(以下、運営管理企業)が共同開発したことから、コンサルタントのノウハウに加えて、運営管理企業のノウハウを取り入れた現場目線での作業の効率化・省力化が図れるシステムとなっています。

■本システムの構成

・本システムは、「A:施設管理システム(ブラウザアプリ)」、「B:設備点検システム(Android ネイティブアプリ)」、「C:データ分析システム(windows ネイティブアプリ)」、「D:施設データベースシステム(クラウドサーバー)」の4つのシステムがインターネットを介して構成されています。

■本システムの主な機能

・①施設管理機能、②日常管理機能、③工事管理機能、④予算管理機能、
⑤アセットマネジメント/ストックマネジメント支援機能、⑥点検・調査機能、⑦集計・分析機能

今後、株式会社ウォーターエージェンシーは、上下水道事業の様々な官民連携を展開し、本システムを活用することでインフラという公益施設の安定的かつ効率的な運営に貢献してまいります。

《本リリースに関するお問い合わせ先》

株式会社ウォーターエージェンシー 総務部 総務室

TEL 03-6684-4470

《本事業に関するお問い合わせ先》

株式会社ウォーターエージェンシー 水マネジメント事業本部 営業企画室

TEL 03-6684-4474